

産科 婦人科 漢方  
浮田医院  
だより



第 1 号

発行所：産科 婦人科 漢方  
浮田医院  
〒520-12  
滋賀県高島郡安曇川町末広3丁目28  
TEL 0740-32-3751  
FAX 0740-32-3795  
発行日：平成9年8月5日(火)  
発行者：浮田 徹也



漢方薬のよさ



暑い日の続くこの頃です。当院のことをもっとよく知っていただき、皆さま方に、もっともつと有効にご利用していただきたいの思いで、8月より隔月に、浮田医院だより、を発行することにしました。

当院は、平成2年7月17日に開院しました。皆さま方のお蔭で、今まで診療を続けてくることができ、心から感謝いたしております。

7年前に比べると、道路の整備、JRの増発、住宅建設などが進んで、安曇川駅周辺の様相も次第に変わりとつあります。およそ1時間で京都に出られる場所、新鮮な空気、美しい琵琶湖や比良山系の中で生活できる、ありがたさは、筆舌しがたいものですし、私には十分すぎるように感じております。京都や大阪に行くと、空気を吸うのが、息苦しく、圧迫される、感じになり、体が汚れそうな感覚を覚えます。水の

味も全然違います。

さて、当院は、産科、婦人科と、漢方全般、を得意とした医院で、老若男女を問わず診療していますし、これからも続けたいと思います。

妊娠中の管理、分娩管理、不妊症、生理痛、更年期障害、は言うに及ばず、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、肥満症、



今津浜より海津を望む

「高血圧」、「低血圧」、「肝臓病」：などあらゆる疾患に対して、東洋医学、特に「漢方薬」を主体とした治療を実施しています。もちろん、西洋医学的治療も場合によって、取り入れて診療しています。

「漢方薬のよさ」は、「調和のとれた体」、「かたよらない体」、「ひずみのない体」を保ったり、「不調和な部分」、「かたよった部分」、「ひずんだ部分」を修正してくれるところにあります。「ひずみのない体」こそ、「健康な体」です。病気は、体のどこかに「不調和な部分」ができてくることに起因していますので、心のひずみ、環境のひずみ、生活のひずみ、食物のひずみ……などのために、体にも影響がでてくるのです。その「ひずみ」のサインは、顔色、声、皮膚のつや、尿、便、食欲などから知ることができますし、舌の色・形・湿り気・乾き方から知ることができます。また、脈の速さ・形・強さなどから知ることができます。それに、お腹の弾力性・形状・抵抗・圧痛の部位などから知ることができます。





ます。ですから、漢方薬を処方するのには、問診（症状を聞くこと）、望診（顔色や舌を診察すること）、聞診（声や咳の状態を聞くこと）、切診（脈やお腹を診察すること）を十分に行なうことが大切であることがお分りいただけるでしょう。ただし、病気の重症度、進行度、改善度を知るためには、採血、超音波、心電図、CT、MRI、組織検査……などをしていきます。当院で不可能な検査は、他の医療機関に依頼しています。また、他の医療機関で十分な検査をしてもらい、治療薬として、漢方薬を希望され、来院される方もおられます。

漢方薬は、いくつかの生薬（植物、動物、鉱物……）でできた薬（処方）を煮てできた煮汁を飲むことになり、ますので、体に不足しがちな、体に必要な食物を、スूपにして飲むことと同じです。体に不必要な食物を食べると、体に悪影響を及ぼすように、体に合わない漢方薬を服用すれば、体調を悪くしますし、体のひずみをますます悪化させ

ることになります。当院では、正しい診察方法（四診と言って、問診・望診・聞診・切診のこと）で、体に合った漢方薬を処方していますので、必ずや、満足のいく結果が得られるものと信じています。

病気になるって、また、色々な症状がでて、びっくりして、治療を受けるのが現実ですが、東洋医学の診断方法（四診）を利用すれば、病気になるいそうな人を未然に発見して、病気になることを予防したり、病気になるって、軽くて済んだりします。ですから、体にひずみがあるかどうか、東洋医学的診察（四診）を受けて、もし、不調な部分が見つかれば、漢方薬を飲みながら、調和のとれた体に変えていく。そうすれば、予防医学に漢方薬を応用することになり、いわゆる、未病を治す、と言うことも可能になります。

当院では、治療薬は、良質の漢方薬を使用し、皆さま方の健康向上に役立てていきたいと考えておりますので、どうぞご相談下さい。

〔院長〕



### 夏ばての漢方薬のお知らせ

暑い夏に、汗をかきすぎたり、夜更かしをしたり、遊びすぎたり、冷たいジュース類を飲みすぎたりすると、本来“汗かき”の人は、体の水分が、ますます不足し、体に熱感が生じてきます。口が渇いたり、手足がほてったり、体がほてるのは、その表れです。同時に、胃腸の働きも低下しますので、食欲がなくなったり、尿の量が減って、便が軟らかくなる傾向になって、いわゆる“夏やせ”と言われる状態が出現してきます。そのような時、手足・背・腰に痛みを感じる人もあります。このような場合、十分に休養をとって、体力を回復するようにして下さい。

回復の悪い方、疲れのひどい方は、ご相談下さい。



### クーラー病の漢方薬のお知らせ

暑い夏に汗をかかずに、クーラーの中にいる時間が長いと、体の表面から内部まで冷え冷えとてしまいます。その上、クーラーの中で、ジュース、スイカ、かき氷、アイスクリームなどを食べると、ますます、体の内部まで冷えてしまいます。お腹が痛くなって、下痢をしたり、頭痛、倦怠感、神経痛、腰痛、食欲不振、むかつき、生理痛がきつくなったりしてきます。このような場合、体を温めると、症状が改善しますが、仕事・学校などクーラーの生活を避けることができない人もあるでしょう。クーラー病と気付いていない人もあるのではないですか？

お悩みの方はご相談下さい。

## 当院の漢方治療のお知らせ



### 剤型について

- ・エクス顆粒：粉薬の漢方薬（一部錠剤）。製薬会社で作られてきた処方です。  
そこで、不要な生薬を除くことができません。
- ・煎じ薬：お茶の様に煮て作る。自由自在に生薬を組み合わせることができます。

当院のエクス漢方は、胃になじみやすく、胃に入ると直ぐに吸収されますが、反面、湿気に弱い欠点があります。ですから、乾燥剤が入った“缶”か“ビン”に入れて、しっかり蓋をして下さい。それでも、湿める場合は、冷蔵庫で保管して下さい。

### 適応症について

- ・すべての疾患に適応できます。また、体質改善や病気の予防にも応用できます。
- ・特に、効果的な疾患は、次のものです。  
アトピー性皮膚炎、便秘、子宮内膜症、低血圧症、冷え性、更年期障害、下痢、風邪、クーラー病、夏ばて、過敏性大腸炎、慢性肝炎、神経痛、虚弱児、切迫流産、切迫早産、妊娠中毒症、肥満、体重増加……
- ・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患。  
高血圧症、喘息、アレルギー性鼻炎、関節リウマチ疾患、肝臓癌、糖尿病…

### 保険と自費について

- ・軽症の疾患や体質改善  
保険の範囲のエクス顆粒で、大部分のものに対処可能です。ただし、不要な生薬を除くことはできません。
- ・中程度の疾患  
細やかな治療を実現するために、保険の範囲のエクス顆粒と自費のエクス顆粒を組合せます。そこで、一部分自費となります。しかし、不要な生薬を除くことはできません。
- ・重症の疾患やエクス顆粒無効の症例  
煎じ薬で対処します。より細やかに治療できますので、治療効果も優れています。一部自費の扱いになります。エクス漢方よりも、優れた効果が発揮されます。

女性の方に限らず、子供・男性の方もご相談下さい。

問診・腹診・脈診・舌診の東洋医学的診断法（四診）や検査（超音波、血液・尿・便、心電図…）などを利用して、“漢方薬”の決定をします。

### 入院食のお知らせ

当院の食事は、厨房のスタッフが心をこめてお作りしています。  
塩分・糖分・カロリーに十分気をつけ、新鮮な素材を使用しています。毎月、“献立会議”を開催していますので、何かお気付きの点は、受付又は、看護婦・ヘルパーまでお知らせ下さい。

### 休診のお知らせ

8月14日～8月16日外来は休診いたします。ただし、急患・お産は、この限りではありません。

### 院長の講演会のお知らせ

- 9月18日(木)：“気・血・水”  
(第32回滋賀漢方懇話会)(大津-滋賀県)
- 9月20日(土)：“柴胡剤について”  
(第2回大阪漢方サークル)(大阪-大阪府)

### 点滴・処置のお知らせ

点滴や処置は、“待ち時間”をほとんどなくすよう努力しています。  
受付で、その旨、お申し出ください。

### 薬の30日投与のお知らせ

病名によって、30日分のお薬をお出しできる場合もあります。  
受付でお確かめください。

### 赤ちゃんのビデオ撮影のお知らせ

お腹の“赤ちゃん”をビデオに収録して欲しい方は、受付にお申し出下さい。ただし、VHSに限ります。

### 院長-漢方外来(出張)のお知らせ

8月16日(土)：午後1時～6時：岡山市島田9-2  
(郁玖栄建設・中条勝凱様方)  
Tel 086-244-8401(8454)(岡山県)  
受付でお確かめ下さい。

## 母親教室(前中期)のお知らせ

日時：8月6日(水) (9月はありません)  
 対象：妊娠7ヶ月までの方  
 場所：当院1階  
 予定：薬と病気(院長) :午後1:30~1:55  
 :軽体操(助産婦・看護婦) :午後2:00~2:15  
 :食事と栄養(栄養士) :午後2:20~2:45  
 :ティータイム :午後2:50~3:05  
 :妊娠生活(助産婦) :午後3:05~3:30

## 申し込みの方法

予約制ですから、申し込みノートに予約して下さい。

アットホームな雰囲気です。

皆さん同士の交流、職員との交流を深めて下さい。

## 母親教室(後期)のお知らせ

日時：8月5日(火), 9月9日(火)  
 対象：妊娠8~10ヶ月の方  
 場所：当院1階  
 予定：入院時期と準備 :午後1:30~1:50  
 :分娩の経過 :午後2:00~2:25  
 :ラマーズ法教室 :午後2:30~2:55  
 :ティータイム :午後3:00~3:15  
 :病棟案内 :午後3:20~3:25  
 :記念撮影(後日お渡し) :午後3:25~3:30

## 申し込みの方法

予約制ですから、申し込みノートに予約して下さい。

アットホームな雰囲気です。

皆さん同士の交流、職員との交流を深めて下さい。

## 母親教室(前中期・後期)ティータイムのお知らせ

“8月のティータイム”に登場するのは、“グラハムブレッド”と毎月好評の“シフォンケーキアラカルト”です。ぜひ、お楽しみ下さい。

“グラハムブレッド”は、小麦粉をやや粗挽きにした粉で作り、ビタミンやミネラルが豊富です。もともと、グラハム粉だけで作りますが、食べやすいように小麦粉(北海道産)も少し入れました。



## 妊婦の方のための料理教室

毎日、暑い日が続きますね。夏バテはしていませんか？

“妊娠中の献立”って、案外むづかしいものです。私たちと一緒に“塩分や糖分をちょっぴり控えたお料理”を作ってみませんか？奮ってご参加下さい。

日時：平成9年9月26日(金) 午前10時~午後2時

対象：妊娠中の方

献立：プレッチェン(パン)

:野菜のピューレスープ

:牛ヒレのソテー, ブルゴーニュ風

:実りの秋のジュリエンス マリネ風

場所：安曇川町世代交流センター 安曇川町南船木249(TEL 0740-34-1320)

持ち物：エプロン・タオル・筆記用具

## 申し込み方法

9月1日(月)~9月22日(月)の期間に、当院受付までお申し出下さい。先着10名様まで参加できます。

当院職員と厨房スタッフと明治乳業スタッフがお手伝いいたします。楽しいひとときをお過ごし下さい。記念写真は、後日お渡しいたしますので、いい思い出にして下さい。